

Luxman

USB D/A CONVERTER

DA-07X

Owner's Manual

このたびは、ラックスマンの USB D/A コンバーターDA-07X をお求めいただきまして、誠にありがとうございます。

NHK がラジオの本放送を開始した 1925 年、錦水堂ラジオ部として創業されたラックスマンは、長きにわたって数多くの製品をオーディオファンや音楽ファンに届けてまいりました。その間、いつの時代にあってもオーディオと音楽を愛する人たちの熱い心は変わりませんでした。

音楽に込められたアーティストの情念を余さず忠実に再現する、そのときの感動の深さと機器への愛着の深さこそがオーディオにとっての最高の価値であると私たちは考えます。

縁あってラックスマン製品をお選びいただきましたことは、オーディオと音楽に対して私たちと同じ情熱と価値観を共有できることであると、心から嬉しく思っております。

本機を正しく安全にお使いいただくため、ご使用前に必ずこのオーナーズマニュアルをよくお読みください。それによって本機の性能が十分に発揮され、最高のグレードで音楽再生をお楽しみいただくことができます。お読みになった後は保証書、安全上のご注意と共に大切に保管してください。

末永くご愛用いただきますよう、お願い申し上げます。

目次

使用上の注意	1
本機の特徴	2
各部の名称と用途	4
接続方法	10
操作方法	13
ブロックダイアグラム	14
規格	15
修理に出される前に	16
アフターサービスと品質保証について	17

設置する場所

- ・ 組み合わせて使用する機器のそばの安定した場所を選んでください。
- ・ テレビやカラーモニターの近くに本機を設置しないでください。カセットデッキなど、磁気の影響を受けやすい機器とは離して設置してください。

次のような場所は避けてください

- ・ 直射日光のあたる所
- ・ 湿気の多い所や風通しの悪い所
- ・ 極端に暑い所や寒い所
- ・ 振動のある所
- ・ ホコリの多い所
- ・ 油煙、蒸気、熱があたる所（台所など）

熱を受けないように

本機をアンプなど、熱を発生する機器の上に載せないでください。ラックに入れる場合はアンプや他のオーディオ機器から出る熱を避けるため、アンプよりできるだけ離して入れてください。

本機を使わないときは電源を切る

テレビ放送の電波状態により、本機の電源を入れたままテレビをつけると画面にしま模様が出る場合がありますが、本機やテレビの故障ではありません。このような場合は本機の電源を切ってください。ラジオの音声の場合も同様にノイズが入ることがあります。

光デジタルケーブル取り扱い上のご注意

- ・ 急な角度に折り曲げないでください。保管するときは、直径が 15cm 以上になるようにしてください。
- ・ 接続の際はしっかり奥まで差し込んでください。
- ・ 長さは 3m 以下のものを使用してください。
- ・ プラグにほこりが付着したときは、柔らかい布で拭いてから接続してください。

製品のお手入れについて

- ・ 本体は通常、柔らかい布で空拭きしてください。汚れがひどい場合は水で5~6倍に薄めた中性洗剤に柔らかい布を浸してよく絞り、汚れを拭きとった後乾いた布で拭いてください。
- ・ アルコール、シンナー、ベンジン、殺虫剤などが付着すると印刷、塗装などがはげることがありますのでご注意ください。また、ゴムやビニール製品を長時間触れさせることも、キャビネットを傷めますので避けてください。
- ・ 化学ぞうきんなどをお使いの場合は、化学ぞうきんなどに添付の注意事項をよくお読みください。
- ・ お手入れの際は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

併用機器との接続時の注意

本機に CD プレーヤー、DVD プレーヤーなど、PC/Mac 以外の入出力機器を接続するときには、本機をはじめ、すべての併用機器の電源スイッチを必ず切ってください。スピーカーを破損するほどのノイズが発生したり、場合によっては故障の原因になることがあります。本機の各入力端子に差し込むピンプラグは、しっかりと差し込んでください。アース側が浮いているとハムなどのノイズが発生し、S/N 比悪化の原因になります。

修理・調整について

修理、調整などが必要なときは、お買い上げの販売店、もしくはお近くの弊社サービスセンターへご依頼ください。

安全上のご注意



本機は重いので開梱や持ち運び、設置の際は充分にご注意ください。

ステレオ音のエチケット



- 隣近所への配慮（おもいやり）を十分にいたしましょう。
- 特に静かな夜間は、小さな音でも通りやすいものです。夜間の音楽鑑賞には、特に気を配りましょう。
- 窓を閉めたり、ヘッドフォンをご使用になるのも一つの方法です。

本機の特徴

アナログ回路

左右それぞれに独立したモノラル動作の D/A コンバーターの差動出力をフルバランス構成の高音質ディスクリットバッファー回路により低インピーダンス化しました。次段に接続されるプリメインアンプやコントロールアンプを強力にドライブします。

ローム社製 BD34301EKV 搭載

DAC チップにはローム社製 BD34301EKV を左右独立のモノラル構成で採用しました。

USB 入力 768kHz/32bit 対応

USB 入力端子 (B タイプ) を装備し、PC/Mac などからの USB デジタル・オーディオ信号の入力が可能です。最大 768kHz のサンプリング周波数、32bit の量子化ビット数に対応します。

USB 入力 DSD 対応

PC/Mac などから DSD フォーマット・データの入力が可能です。2.8MHz/5.6MHz/11.2MHz/22.5MHz のサンプリング周波数に対応します。

DD コンバーター機能

USB を含む 192kHz/24bit 以下の入力を S/PDIF 方式でデジタル出力可能です。

アシンクロナス通信対応

USB 入力はアシンクロナス通信と PLL により、USB 専用 DSP で低ジッター化します。PC/Mac 使用時は専用のドライバー・ソフトウェアを使用することで、通常のアシクロナス転送と伝送負荷を平準化し高音質を実現する Bulk Pet 転送が選択可能です。

MQA (Master Quality Authenticated)

MQA は、オリジナルのマスター録音のサウンドを実現した受賞歴のある英国の技術です。完全認証されたマスター MQA ファイルは、ファイルサイズが小さく、ストリーミングやダウンロードに適しています。詳細は、www.mqa.co.uk をご覧ください。本機は MQA テクノロジーが搭載されており、すべてのデジタル入力からの MQA オーディオファイルとストリームを、元のマスター録音の品質で再生できます。内蔵 MQA デコーダーの認証署名を使って信号を解読し、スタジオで聞かれる高解像度信号を自動的に復元します。

超低位相雑音水晶発振器

発振周波数近傍のノイズを著しく低めた発振器を採用。ジッターの少ないクロックを供給します。

高精細の有機 EL ディスプレイ

選択された入力や再生中のフォーマット、サンプリング周波数などを見やすく表示する高精細の大型有機 EL ディスプレイを搭載しました。

ディマー機能

有機 EL ディスプレイの明るさを4段階に切替可能です。

アナログ出力端子

大型プラグの接続に対応した22mmピッチ金メッキ仕上げのRCA端子と、ノイトリック社製XLR端子を装備しました。

デジタル入力端子

コアキシャル2系統、オプティカル2系統、バランス1系統を装備しました。

44.1kHzから192kHzまでのS/PDIFフォーマット信号に対応します。

他のオーディオ機器のデジタル音声出力信号を本機の高音質な回路を使用して再生可能です。

デジタル入力(S/PDIF)は、TI社製PCM9211のPLLにより低ジッター化します。

ラストメモリー機能

デジタルフィルターやアナログ出力極性等の設定値をフラッシュメモリーに記憶します。

デジタル出力オフ

デジタル音声出力をオフにすることによりアナログ出力の質を向上します。

アナログ出力位相切替

バランス出力、アンバランス出力共に位相切り替え可能です。

鋳鉄製インシュレーター

不要な外部振動を排除し、本体の重量を強固に支えるグラデーション鋳鉄製インシュレーターを装着しました。

AC インレット

外付け電源ケーブルの装着を可能にする、ハイグレードな金メッキ(非磁性処理)ACインレットを採用しました。

ハイイナーシャ電源

OI型コアタイプの電源トランスとカスタム仕様の10,000 μ F \times 2本のコンデンサブロックを組み合わせた、ハイイナーシャ(高慣性)電源回路を搭載しました。

オリジナル技術の採用

ラックスマン伝統のラウンドパターン配線基板やOFCの内部配線、オリジナルカスタムパーツ等をふんだんに採用しました。

電源ケーブル (JPA-10000i)

聴感上の周波数のうねりを排除するノンツイスト構造、無酸素銅(OFC)の2.14mm²極太線を採用しました。

*1 Mac、Mac OSは、米国Apple Inc.の登録商標または商標です。

*2 Windowsは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。

*3 DSDは商標です。

*4 Sound Wave Logo is a registered trade mark of MQA Limited. © 2018

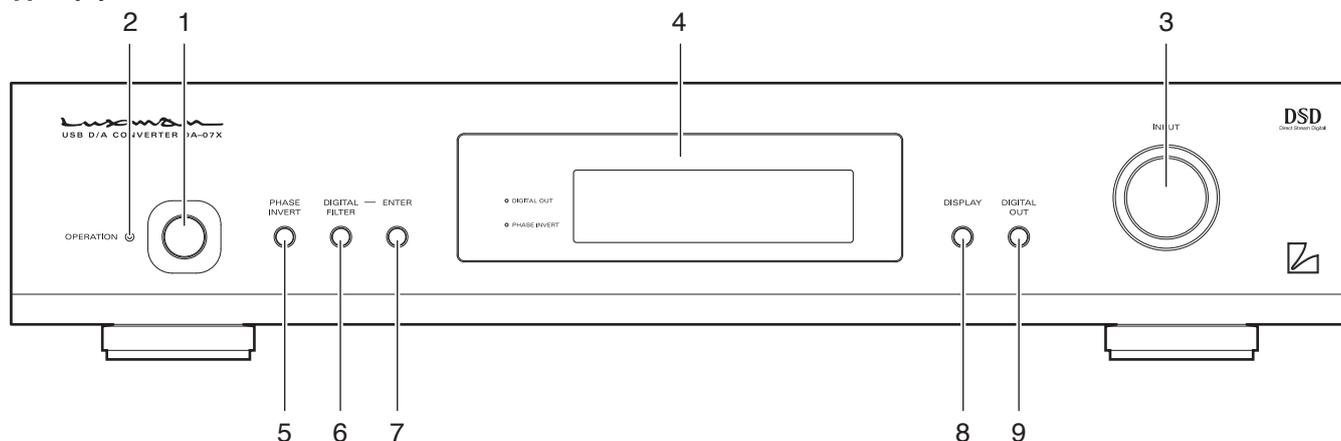
*5 MQA is a registered trade mark of MQA Limited. © 2018

*6 Bulk Petはインターフェイス株式会社の登録商標です。

*7 記載されている会社名・商品名は、各会社の商標または登録商標です。

各部の名称と用途

本体正面



1. オペレーション・スイッチ (OPERATION)

電源をオン/オフするスイッチです。

配線、接続時には必ずこのスイッチをオフにしてください。

2. オペレーション・インジケータ (OPERATION)

オペレーション・スイッチをオンにするとタイム・ミュート中は点滅し、その後動作状態になると点灯します。

3. インプット・セレクター (INPUT)

本機の入力端子に接続した入力機器を選択するためのスイッチです。

右に回すと USB → COAX-1 → COAX-2 → OPT-1 → OPT-2 → AES/EBU → USB... と変化します。

左に回すと USB → AES/EBU → OPT-2 → OPT-1 → COAX-2 → COAX-1 → USB... と変化します。

4. 表示窓

本機の動作状況を表示します。

2個のインジケータと有機ELディスプレイで構成されます。

5. アナログ出力位相切替スイッチ (PHASE INVERT)

リアパネルにあるアナログ出力の位相を反転します。バランス出力とアンバランス出力は共に反転します。この設定は、電源を切ってもフラッシュメモリーに記憶されます。

このスイッチを押すたびに、NORMAL → INVERT → NORMAL → INVERT……と変化します。

[ノーマル・ポジション]

1. GROUND
2. COLD (-)
3. HOT (+)

[インバート・ポジション]

1. GROUND
2. HOT (+)
3. COLD (-)

6. デジタル・フィルター切替スイッチ (DIGITAL FILTER)

PCM 再生時のデジタル FIR フィルターや DSD 再生時のフィルターを切り替えるスイッチです。

* MQA デコードオン時には PCM のデジタル FIR フィルターは専用設定となり、切り替えできません。

* 約 3 秒間長押しすると現在の MQA デコードの設定値 (オン :ENABLED、オフ :BYPASSED) が表示されます。

設定値を表示中にもう一度スイッチを押すと次の設定値が表示されます。

設定値を表示中にエンター・スイッチ (ENTER) を押すと設定値が確定されます。

[MQA デコードオン時]

スイッチを押すと表示窓に現在の DSD フィルター設定値 (D-1、D-2) が表示されます。

設定値を表示中にもう一度スイッチを押すと次の設定値が表示されます。

設定値を表示中にエンター・スイッチ (ENTER) を押すと設定値が確定されます。

エンター・スイッチ (ENTER) を押さないと、フィルターは変更されません。

[MQA デコードオフ時]

スイッチを押すと表示窓に (PCM FILTER) が表示されます。

表示中にもう一度スイッチを押すと (DSD FILTER) が表示されます。

設定値を表示中にエンター・スイッチ (ENTER) を押すと確定され、現在の PCM/DSD フィルターの設定値 (P-1、P-2/D-1、D-2) が表示されます。

設定値を表示中にもう一度スイッチ (DIGITAL FILTER) を押すと次の設定値が表示されます。

設定値を表示中にエンター・スイッチ (ENTER) を押すと設定値が確定されます。

エンター・スイッチ (ENTER) を押さないと、フィルターは変更されません。

7. エンター・スイッチ (ENTER)

デジタル・フィルター切替 (DIGITAL FILTER) の設定値を確定させるスイッチです。

8. ディスプレイ・スイッチ (DISPLAY)

有機 EL ディスプレイの明るさを調節します。通常の点灯から消灯まで明るさを 4 段階に切り替えられます。押すたびに、通常 (HI) → やや暗い (L01) → かなり暗い (L02) → 消灯 (OFF) → 通常 (HI)... と変化します。

この設定は、電源を切ってもフラッシュメモリーに記憶されます。

約 3 秒間長押しするとディスプレイの明るさを自動的に暗くする機能をオンにすることができます。

長押しするたびに、ON → OFF → ON... と変化します。

[DISPLAY AUTO BRIGHT OFF]

常にディスプレイを通常 (HI) の明るさで表示します。

[DISPLAY AUTO BRIGHT ON]

15 分間スイッチ操作の無い状態が続くと、かなり暗い (L02) と同じ明るさに調節されます。

この設定は、電源を切ってもフラッシュメモリーに記憶されます。

出荷時は (OFF) に設定されています。

9. デジタル出力切替スイッチ (DIGITAL OUT)

デジタル出力 (COAX/OPT) の出力をオン/オフするスイッチです。

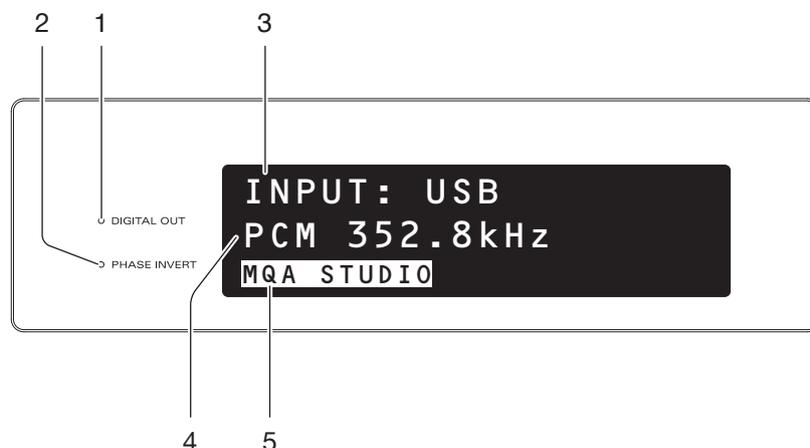
この設定は、電源を切ってもフラッシュメモリーに記憶されます。

DSD ファイルを再生している場合は、デジタル音声は出力できません。

352.8kHz と 384kHz と 705.6kHz と 768kHz のサンプリング周波数の PCM データを再生している場合は、デジタル音声は出力できません。

各部の名称と用途

本体表示窓部



1. デジタルアウト・インジケータ (DIGITAL OUT)

デジタル音声出力がオンのときに点灯します。
DSD ファイルを再生している場合は、デジタル音声は出力できません。
352.8kHz と 384kHz と 705.6kHz と 768kHz のサンプリング周波数の PCM データを再生している場合は、デジタル音声は出力できません

2. フェイズ・インバートインジケータ (PHASE INVERT)

フェイズ・インバート切替スイッチを押してアナログ出力の位相が反転しているときに点灯します。
[消灯 (ノーマル・ポジション)]

1. GROUND
2. COLD (-)
3. HOT (+)

[点灯 (インバート・ポジション)]

1. GROUND
2. HOT (+)
3. COLD (-)

3. 入力表示 (INPUT:)

インプット・セレクターで選択された入力端子を表示します。

4. 再生フォーマットモード表示

再生中のフォーマット (PCM/DSD) やサンプリング周波数など動作状況を表示します。

5. MQA 表示

MQA ファイル、MQA ストリーミングの再生中に表示します。

[表示なし]

MQA 音源以外であることを示しています。

[MQA]

MQA ストリームまたはファイルの本機がデコードおよび再生して、オリジナル音源と同レベルであることを確認したときに表示します。

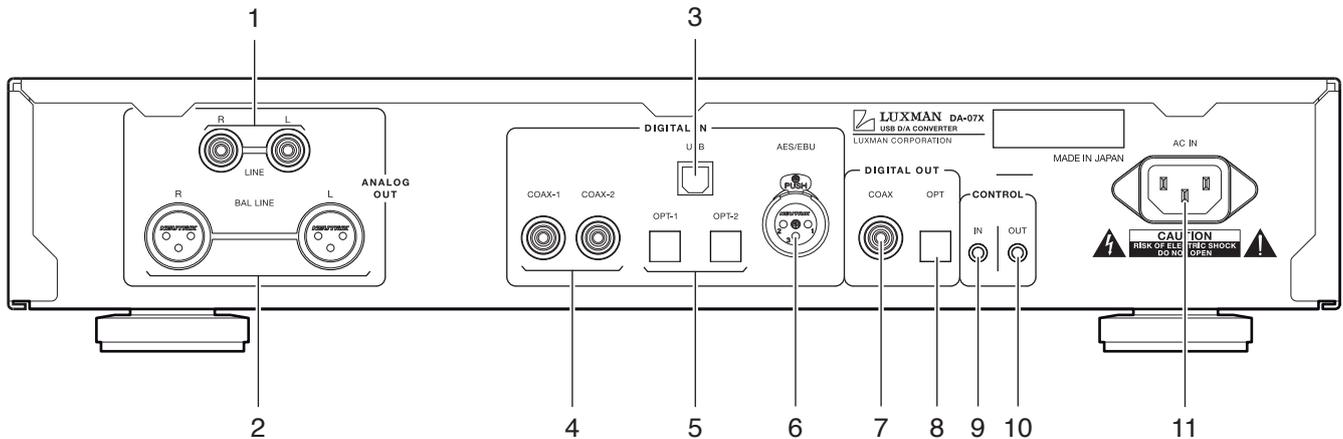
[MQA STUDIO]

アーティストやプロデューサー、または著作権所有者が承認した MQA スタジオファイルを再生しているときに表示します。

[OFS]

MQA ストリームまたはファイルを受信しているときに点灯します。最終的に MQA ファイルが展開され、元のサンプリング周波数が表示されます。

本体後面



1. アナログ・アンバランス出力端子 / ANALOG OUT (LINE)

本機のアンバランス再生信号を出力する RCA 出力端子です。

プリ・アンプなどの機器のアンバランス入力に RCA ピンケーブルを使用して接続してください。

フロントパネルのアナログ出力位相切替スイッチ (PHASE INVERT) によって位相を切り替えることができます。

2. アナログ・バランス出力端子 / ANALOG OUT (BAL LINE)

本機のバランス再生信号を出力する XLR コネクター出力端子です。

プリ・アンプなどの機器のバランス入力に XLR バランスケーブルを使用して接続してください。

フロントパネルのアナログ出力位相切替スイッチ (PHASE INVERT) によって位相を切り替えることができます。

本機の出力端子の位相は以下のようになっています。

[ノーマル・ポジション]

1. GROUND
2. COLD (-)
3. HOT (+)

[インバート・ポジション]

1. GROUND
2. HOT (+)
3. COLD (-)

3. USB デジタル入力端子 /DIGITAL IN (USB)

PC/Mac などのデジタル信号を USB ケーブルを使用して本機に入力する USB 規格 (B タイプ) の入力端子です。以下の信号に対応しています。

・PCM 信号

サンプリング周波数：44.1 kHz、48 kHz、88.2 kHz、
96 kHz、176.4 kHz、192 kHz、
352.8 kHz、384 kHz、
705.6 kHz、768 kHz

量子化ビット数：16 bit、24 bit、32 bit

・DSD 信号

サンプリング周波数：2.8 MHz、5.6 MHz、11.2 MHz、
22.5 MHz

量子化ビット数：1 bit

PC の OS が Windows の場合では、弊社ホームページから専用のドライバー・ソフトウェアのダウンロードとインストールが必要となります。

詳細は、弊社ホームページの「ドライバーインストールマニュアル」をご参照ください。

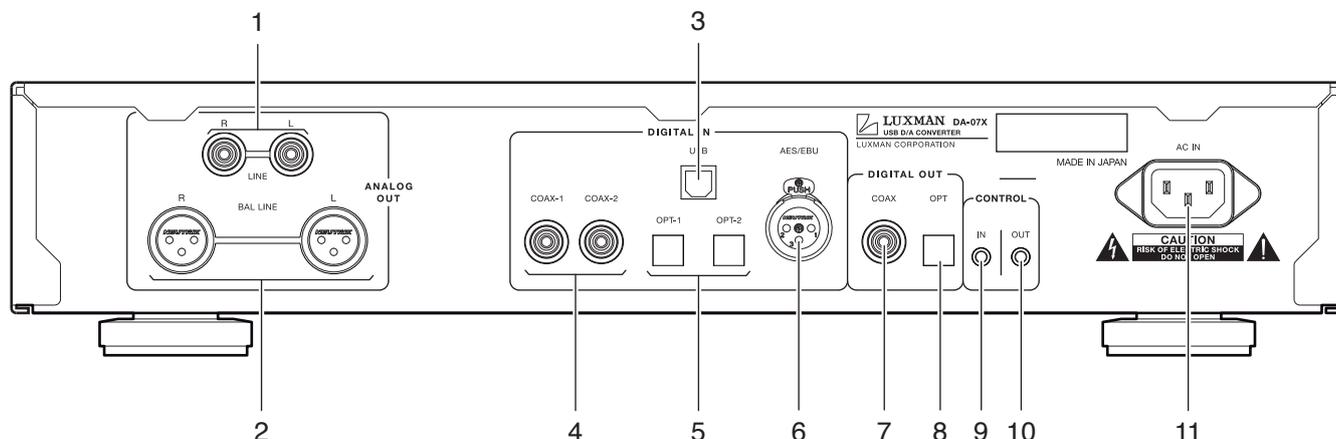
Mac では、本機は自動的に認識されます。

ご注意：

ドライバー・ソフトウェアのインストール前に、PC と本機を USB ケーブルで接続しないでください。正常に動作しない場合があります。

各部の名称と用途

本体後面



4. 同軸デジタル入力端子 /DIGITAL IN (COAX-1、COAX-2)

デジタル出力端子を備えたCDプレーヤーなどのデジタル信号を同軸デジタルケーブルを使用して本機に接続します。

以下のPCM信号に対応しています。

サンプリング周波数：44.1kHz、48kHz、88.2kHz、
96kHz、176.4kHz、192kHz

量子化ビット数： 16bit、20bit、24bit

5. 光デジタル入力端子 /DIGITAL IN (OPT-1、OPT-2)

デジタル出力端子を備えたCDプレーヤーなどのデジタル信号を光デジタルケーブルを使用して本機に接続します。

以下のPCM信号に対応しています。

サンプリング周波数：44.1kHz、48kHz、88.2kHz、
96kHz、176.4kHz、192kHz

量子化ビット数： 16bit、20bit、24bit

本機的光端子はシャッター式です。光端子に接続するときは、端子の向きを合わせてしっかりと差し込んでください。誤った向きで無理に差し込むと端子が変形してケーブルを抜いてもシャッターが閉まらなくなることがあります。

6. バランスデジタル入力端子 /DIGITAL IN (AES/EBU)

デジタル出力端子を備えたCDプレーヤーなどのデジタル信号をバランス・デジタルケーブルを使用して本機に接続します。

以下のPCM信号に対応しています。

サンプリング周波数：44.1kHz、48kHz、88.2kHz、
96kHz、176.4kHz、192kHz

量子化ビット数： 16bit、20bit、24bit

7. 同軸デジタル出力端子 /DIGITAL OUT (COAX)

デジタル入力端子のあるアンプなどと接続するときに、同軸デジタルケーブルを使って接続します。

インプット・セレクターで選択されたデジタル入力信号が出力されます。出力されるデジタル信号のサンプリング周波数と量子化ビット数は、入力された信号のままとなります。

DSDファイルを再生している場合はデジタル音声出力できません。

または、352.8kHz、384kHz、705.6kHz、768kHzのサンプリング周波数のPCMデータを再生している場合も、デジタル音声は出力できません。

8. 光デジタル出力端子 /DIGITAL OUT (OPT)

デジタル入力端子のある D/A コンバーターやアンプなどと接続するときに、光デジタルケーブルを使って接続します。

インプット・セレクターで選択されたデジタル入力信号が出力されます。出力されるデジタル信号のサンプリング周波数と量子化ビット数は、入力された信号のままとなります。

DSD ファイルを再生している場合はデジタル音声を出力できません。

または、352.8kHz、384kHz、705.6kHz、768kHz のサンプリング周波数の PCM データを再生している場合も、デジタル音声は出力できません。

本機の光端子はシャッター式です。光端子に接続するときは、端子の向きを合わせてしっかりと差し込んでください。誤った向きで無理に差し込むと端子が変形してケーブルを抜いてもシャッターが閉まらなくなることがあります。

9. コントロール入力端子 (CONTROL IN)

コントロール出力端子のあるラックスマン製機器と市販の 3.5mm ミニプラグモノラルケーブルで接続します。

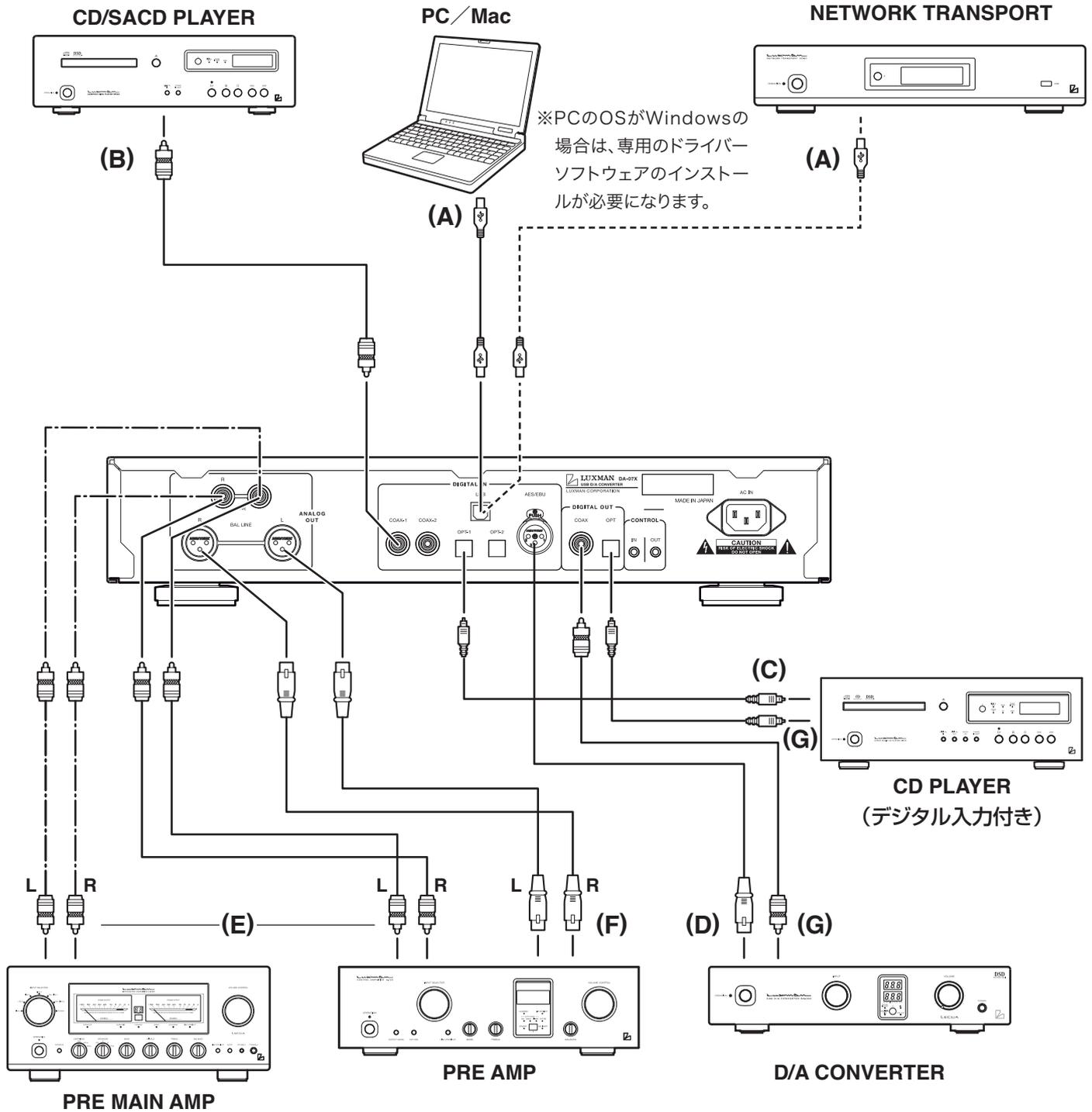
10. コントロール出力端子 (CONTROL OUT)

本機のコントロール入力端子に接続された他機の信号が出力されます。

11. AC インレット (AC IN)

付属の電源ケーブルを接続して、壁のコンセントから電源を供給します。

接続方法



接続する前に

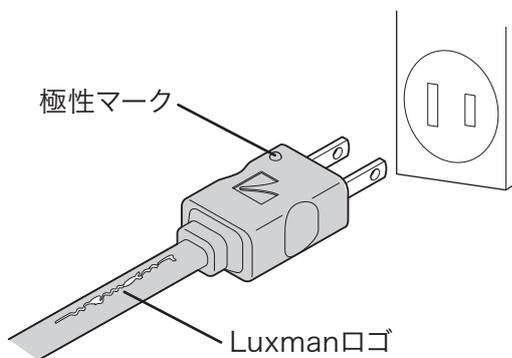
他の機器を接続する前に、付属の電源ケーブルのジャック部（穴が3つある方）を本機の AC インレットに接続してください。

接続するときは、おもわぬノイズの発生による事故を防止するため、本機の電源と併用機器の電源をすべてオフにしてください。

電源の接続

付属の電源ケーブルを使用し、AC プラグをリスニングルームなどにある AC100V のコンセントに差し込んでください。プラグにある極性マークがコンセントに向かって左側になるように（ケーブルの Luxman ロゴが見えるように）AC プラグを差し込むと、電源極性が正しく設定されます。

一般的に AC コンセントは、向かって左側の若干長い穴が接地用端子（W 表記）になっています。



接続方法

入力機器の接続

1. PC/Mac/ネットワークトランスポートなどからのデジタル接続

(接続図 (A) を参照)

PC/Mac/ネットワークトランスポートのUSB規格(Aタイプ)端子から、本機のUSB規格(Bタイプ)端子へUSBケーブルで接続してください。

PCのOSがWindowsの場合では、弊社ホームページから専用のドライバー・ソフトウェアのダウンロードとインストールが必要となります。

詳細は、弊社ホームページの「ドライバーインストールマニュアル」をご参照ください。

Macでは、本機は自動的に認識されます。

ご注意：

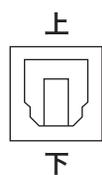
ドライバー・ソフトウェアのインストール前に、PCと本機をUSBケーブルで接続しないでください。正常に動作しない場合があります。

2. CDプレーヤーなどからのデジタル接続

(接続図 (B)、(C)、(D) を参照)

CDプレーヤー、スーパーオーディオCDプレーヤー、D/Aコンバーターなどのデジタル出力端子(同軸デジタル出力端子、光デジタル出力端子、バランス・デジタル出力端子)から、本機のデジタル入力端子(COAX/OPT/AES/EBU)へ同軸デジタルケーブル、光デジタルケーブル、バランス・デジタル・ケーブルで接続してください。

本機の光端子はシャッター式です。光端子に接続するときは、端子の向きを合わせてしっかりと差し込んでください。誤った向きで無理に差し込むと端子が変形してケーブルを抜いてもシャッターが閉まらなくなることがあります。



本機の光端子の向きは左図のようになっています。

出力機器の接続

1. プリメインアンプなどへのアンバランス接続

(接続図 (E) を参照)

本機のアナログ・アンバランス出力端子(LINE)から、プリメインアンプなどのアンバランス入力端子へL、R2本のRCAピンケーブルで接続してください。

2. プリアンプなどへのバランス接続

(接続図 (F) を参照)

本機のアナログ・バランス出力端子(BAL LINE)から、プリメインアンプ等のバランス入力端子へL、R2本のXLRバランスケーブルで接続してください。

3. 他のD/Aコンバーターなどへのデジタル出力

(接続図 (G) を参照)

本機のデジタル出力端子(COAX/OPT)から、D/Aコンバーターやデジタル入力端子を備えたCDプレーヤーなどへ、同軸デジタルケーブルや光デジタルケーブルで接続してください。

本機は D/A コンバーターです。音楽の再生操作は、すべて入力端子に接続した PC/Mac/ ネットワークトランスポート、CD プレーヤーなどの入力機器で行います。

操作する前に

1. 接続が確実に行われているか確認してください。
(L、R の接続に誤りがあると正常な再生ができません。)
2. オペレーション・スイッチを押して電源をオンにします。

デジタル入力に接続した機器の音楽再生 (アナログ出力)

1. 再生する入力機器をインプット・セレクターで選択します。(OPT/USB/COAX/AES/EBU)
2. 入力機器を再生状態にすると、再生信号のサンプリング周波数が表示されます。

本機に入力されたデジタル信号が正常で無い場合、(UNLOCK)が表示し、信号は出力されません。

3. アナログ・アンバランス出力端子 (LINE) にプリメインアンプなどを接続している場合、またはアナログ・バランス出力端子 (BAL LINE) にプリアンプなどを接続している場合、出力機器のボリューム・コントロールで音量を調節してください。

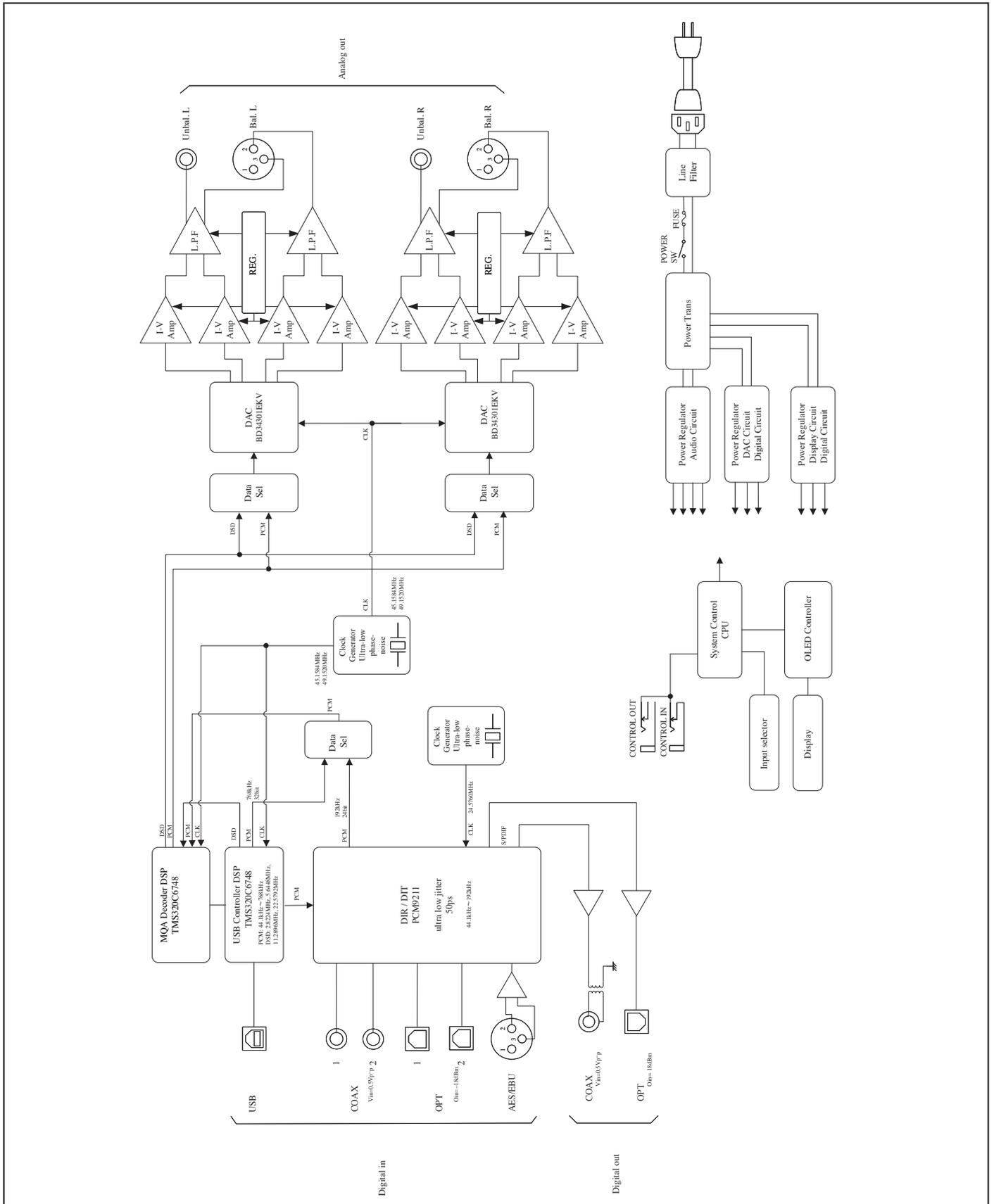
デジタル出力の使い方

本機に入力されたデジタル機器の再生信号を、デジタル出力端子から、他の D/A コンバーターやデジタル入力端子を持った CD プレーヤーなどに再度出力することが可能です。

(USB 入力端子を搭載していない CD プレーヤーは、本機を接続することで、本機の USB 入力端子からのデジタル信号を OPT/COAX 入力端子で受けることができます。)

1. 再生する入力機器をインプット・セレクターで選択します。(OPT/USB/COAX/AES/EBU)
2. 接続しているシステムのボリューム・コントロールで音量を調節してください。

ブロックダイアグラム



規格



USB D/A CONVERTER DA-07X

形式	2チャンネル・USB D/A コンバーター	
許容動作温度	+ 5 °C ~ + 35 °C	
音声出力特性	出力電圧 / 出力インピーダンス:	UNBALANCE 端子 (RCA 端子) 2.4 Vrms/300 Ω BALANCE 端子 (XLR 端子) 2.4 Vrms/600 Ω DSD の場合 2.3 Vrms
	周波数特性:	5 Hz ~ 20 kHz (+0, -0.4 dB) 5 Hz ~ 47 kHz (+0, -3.0 dB)
	全高調波歪率:	0.001 % / アンバランス 0.001 % / バランス
	S/N 比:	124 dB
	ダイナミックレンジ:	121 dB
	チャンネル・セパレーション:	119 dB
	デジタル入力	同軸デジタル入力:
AES/EBU デジタル入力:		0.2 ~ 10 Vp-p
光デジタル入力:		-14.5 ~ -21 dBm
USB 入力: (対応 OS)		Windows 10 以降、Mac OS X10.15 以降
サンプリング周波数:		OPT/COAX/ : 44.1 kHz・48 kHz・88.2 kHz・96 kHz AES/EBU 入力 176.4 kHz・192 kHz (16 bit, 20 bit, 24 bit) USB 入力 : 44.1 kHz・48 kHz・88.2 kHz・96 kHz 176.4 kHz・192 kHz・352.8 kHz・384 kHz 706.5 kHz・768 kHz (16 bit, 24 bit, 32 bit) 2.8 MHz・5.6 MHz・11.2 MHz・22.5 MHz (1 bit)
デジタル出力	同軸デジタル出力:	RCA 端子 0.5 Vp-p/75 Ω
	光デジタル出力:	光デジタル端子 -15 ~ -21 dBm
付属機能	フロントパネル	<ul style="list-style-type: none"> • オペレーション・スイッチ • ディスプレイ・スイッチ • 位相切替スイッチ • デジタルフィルター切替スイッチ • エンター・スイッチ • インプット・セレクター • デジタル出力切替スイッチ
	リアパネル	<ul style="list-style-type: none"> • AC インレット • デジタル入力端子 (USB, COAX, OPT, AES/EBU) • デジタル出力端子 (COAX, OPT) • アナログ出力端子 (BALANCE, UNBALANCE)
付属品	<ul style="list-style-type: none"> • 電源ケーブル JPA-10000i • 保証書 • プレミアム延長保証登録申請書 • 取扱説明書 (本書) • 安全上のご注意 <p>※付属の電源ケーブルは本機専用です。他の機器には使用しないでください。</p>	
電源電圧	AC100 V, 50/60 Hz	
消費電力	17 W (電気用品安全法の規定による)	
質量	12.8 kg (本体)	
外形寸法	440 (W) × 92 (H) × 402 (D) mm (奥行きは全面ノブ 14mm, 背面端子 6mm を含む)	

※規格および外観は予告なく変更することがあります。

修理に出される前に

ご使用中に、何らかの原因で故障と間違えることがあります。修理に出される前に下記の表、および併用機器の取扱説明書をご覧のうえ、ひと通り確認してください。故障の原因がわからない場合は、お買い上げの販売店、もしくは弊社サービス・センターへお問い合わせください。なお、修理の依頼をお受けした場合は、故障でなくても点検代、出張費などをいただくことがあります。

また、本機に接続した PC/Mac などのパーソナルコンピューター、もしくはパーソナルコンピューター上で動作するソフトウェアの操作や設定に関してはサポートの対象外とさせていただきます。

症 状	原 因 / 対 策	参照ページ
オペレーション・スイッチを押しても電源が入らない。	・電源ケーブルを AC インレットおよび家庭用コンセントに正しく接続する。	11
音が出ない、音が小さい。	・入力機器やアンプ、スピーカーなどを正しく接続する。	10～12
	・インプット・セレクターを再生するソースの位置にセットする。	13
	・ライン出力（アンバランス）やバランス出力で聞いている場合、接続したアンプなどのボリュームで音量を調節する。	13
音が出ない、音が小さい（デジタル入力の場合）。	・デジタル接続ケーブルを正しく接続する。	10～12
	・USB 入力を選んでいる場合、PC/Mac などのサウンド設定で音声の出力先に本機（DA-07X）を選ぶ。	PC/Mac など、または使用しているソフトウェアのマニュアル等をご参照ください。
	・上記で本機（DA-07X）が選べない場合は、もう一度 USB ケーブルを接続しなおす。	
	・USB 入力を選んでいる場合、PC/Mac などのサウンド設定で音量を調節する。	
	・USB 入力を選んでいる場合、PC/Mac などで使用している再生プレーヤー・ソフトウェアで音量を調節する。	
	・再生しているデジタル信号が、本機が対応しているサンプリング周波数と量子化ビット数であるか確認する。	8～9
	・デジタル入力のアンロックが表示されていないか確認する。（デジタル信号と本機の同期が取れていないときは再生されません）	7
ハム音（ブーン、またはジーというノイズ）が出る。	・RCA ラインケーブルを確実に差し込む。	10
	・他機器の電源トランスから誘導ノイズを受けている可能性がある場合、機械どうしを離して設置する。	
	・ヘッドフォンで聞いている場合、ヘッドフォン・ケーブルと電源ケーブルが接近しすぎないように離して設置する。	

静電気など、外部からの影響により本機が正常に動作しないことがあります。このようなときは、電源を一度切り、数十秒経過してから、再び電源を入れることで正常動作になる場合があります。これで解決しないときは、お求めの専門店または弊社サービス・センターにご相談ください。

ラックスマンのオーディオ製品には、個々のパーツの選択から製造工程、出荷にいたるまで、数多くの厳しいチェックを施し、万全の品質管理を期していますが、万一本機が故障したときは弊社サービス・センターまたはご購入店までご連絡ください。状況に応じた修理をさせていただきます。

本機の保証期間はご購入日より起算して標準2年間、または、プレミアム延長保証適用の場合、7年間です。標準2年間の保証書およびプレミアム延長保証登録申請書は本機のパッキングケース内に入っています。

プレミアム延長保証適用条件

弊社正規取扱店での購入証明（領収書やレシートの複写）を貼り付けたプレミアム延長保証登録申請書を弊社宛てにご返送ください。
※正規取扱店につきましては、弊社ホームページをご覧ください、弊社営業部までお問い合わせください。

- プレミアム延長保証制度では、製品に同梱される保証書による標準2年間の保証に加え、下記に分類する製品の種類により、保証期間を延長いたします。保証期間につきましては、後日お届けいたします「クラブ・ラックスマン」カードに記載されます。「クラブ・ラックスマン」カードはプレミアム延長保証適用の保証書となります。
- 製品別プレミアム延長保証期間
プラス5年（計7年間保証）：トランジスターアンプ、D/Aコンバーター
プラス1年（計3年間保証）：真空管アンプ、CD/SACDプレーヤー、アナログプレーヤー
（現保証期間が5年間の製品は7年間、真空管等の消耗品は1年間となります。）
- プレミアム延長保証が適用とならない場合は、標準の2年間保証となり、修理の際は、製品に同梱される保証書と購入証明が必要となりますので、大切に保管してください。プレミアム延長保証が適用とならない場合は以下のとおりです。
 - ・ご購入店が弊社正規取扱店でない場合
 - ・「プレミアム延長保証登録申請書」のご送付が無い場合
 - ・弊社正規取扱店の購入証明が無い場合
 - ・購入証明の日付が弊社出荷日と著しく異なる場合（プレミアム延長保証登録をせず転売された場合等）

保証規約

製品は厳密な品質管理及び検査を経て出荷されておりますが、万一の自然故障の際には、ご購入店もしくは弊社サービスセンターまでお問い合わせください。保証の条件は以下記載のとおりです。

- 万一の自然故障につきましてはご購入日より保証書または「クラブ・ラックスマン」カード表面記載の保証期間無償修理いたします。（ただし真空管等の消耗品は1年間）
- 保証書およびご購入日を証明する領収書等または「クラブ・ラックスマン」カードのご提示がない場合、また保証期間外の修理の場合は有償にて承ります。
- 保証期間内であっても次の様な場合は保証対象外となり、修理は有償にて承ります。
 - ・保証書およびご購入日を証明する領収書等または「クラブ・ラックスマン」カードのご提示がない場合
 - ・使用上の誤り、改造、業務目的または海外でのご使用による故障、損傷
 - ・本製品以外（電源等）の原因による故障
 - ・火災、地震、水害、落雷およびその他の天変地変等による故障または損傷
 - ・オーバーホールおよび動作チェック等の点検作業
- 修理料金につきましては、予告なく変更することがあります。
- 本保証書および保証制度は日本国内のみ有効であり、海外でのご使用時には適用されませんので、ご注意ください。
This warranty is valid only in Japan.
- 保証書および「クラブ・ラックスマン」カードの紛失、盗難等による再発行は、原則としていたしませんので、大切に保管してください。また、保証書およびカードの不正な使用、改造の場合、保証効力が失効する場合がありますのでご注意ください。
- 修理品につきましては、ご購入店にご相談いただくか、直接弊社宛てにご送付ください。製品の梱包箱等はできるだけ保管いただきますようお願いいたします。
- プレミアム延長保証期間中の修理品輸送費につきましてはお客様負担となります。
- 修理品をご送付いただく場合は、輸送中の破損等の事故が無いようご注意ください。弊社では輸送中の事故につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。
- 修理のご依頼、お問い合わせにつきましては、別紙のサービス情報をご覧ください。

MEMO

